

かたらんね〜

須恵町のスポーツ団体・文化団体を紹介します。みなさんも一緒にやってみませんか？

第13回 綱引き協会

活動状況

町内には2つのチームがあり、大会で上位入賞するため、日々練習を頑張っています。

【一綱我里 (男性の部)】

練習日時 月曜日 20時～22時
木曜日 19時30分～22時
練習場所 須恵区公民館、西体育館

【チームアザレア (女性の部)】

練習日時 火曜日 21時～22時
木曜日 19時30分～22時
練習場所 須恵第一小学校体育館

試合は1チーム8名で行われ、男性チームは600kg・女性チームは500kgという体重制限があります。また、1番から8番目まで、それぞれのポジションに役割があり、それを一つにする事で、さらに力を発揮する事ができます。



取材へのご協力ありがとうございました！

練習にも熱が入ります！



一綱我里のみなさん



チームアザレアのみなさん

これまでの成績

福岡県綱引選手権大会や西日本綱引選手権大会での優勝、全国綱引選手権大会でのベスト16など、これまで数々の好成績をおさめています。

競技の普及と明るいまちづくり

毎年2月に町民綱引大会（須恵町スポーツ協会主催）を開催し、選手・応援も含め多くの方に参加いただいています。今後も、会員の募集や競技の普及に努め、明るいまちづくりに励みたいと思います。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が世界的に流行した後の社会のあり方としてアフターコロナと表現されています。コロナウイルスは社会に大きな変化をもたらした結果、今後あるべき社会を模索・提言するような意味で用いられています。

アフターコロナは、感染の可能性が0ではない状態で生活してゆくということであり、基本的には今までやってきたように、マスクの着用、手指の消毒、ソーシャルディスタンスの確保などを継続することで、感染症の流れを停滞させ、縮小に転じさせようという考え方が強いようです。

熱中症が心配される今夏、密にならない状況であれば、マスクを外しましょうと呼びかけがなされています。さまざまな状況に臨機応変に対応していくことが求められています。

何はともあれ、コロナの終息を願うばかりです。

稲永 辰己

編集後記

発行責任者

議長：松山 力弥

広報特別委員会

委員長：田ノ上 真

副委員長：今村 桂子

委員：三角 栄重

委員：稲永 辰己